

浦添市地域公共交通会議

【第3回】

資料4：支線公共交通実証実験計画（案）

平成31年2月12日

浦添市都市建設部都市計画課

1.浦添市コミュニティバス導入基本方針

2.実証実験内容

2-1.実施時期及び期間

2-2.運行ルート

2-3.バス停位置

2-4.運賃設定

2-5.運行ダイヤ

2-6.運行車両

3.実証実験運行収支

4.実証実験の周知・広報活動

5.実験調査項目

6.実証実験スケジュール

- 平成29年度に検討された下記①～⑥までの基本的考え方に基づき、支線公共交通実証実験計画を策定する

優先度
高

基本的考え方①：交通不便地域の改善を図る交通手段の構築

- ・公共交通空白地の解消を図り、市民の誰もが公共交通を使える環境の構築

基本的考え方②：移動制約者（高齢者、児童・生徒等）の移動手段を構築

- ・事故リスクが高い自家用移動だけではなく、高齢者も利用しやすい公共交通の構築
- ・通学に利用が可能な公共交通の構築

基本的考え方③：市民の利便性を高める交通手段の構築

- ・市民の移動特性に対応した交通手段の構築

基本的考え方④：広域的・幹線的事業

- ・モルルール延長、基幹バス導入、幹線道路整備等の広域的な交通施策と連携した公共交通の構築

基本的考え方⑤：まちづくりの取組との連携

- ・市民が主体のまちづくり関連の取組と連携した公共交通の構築
- ・浦添市が進める様々な施策と連携した公共交通の構築
- ・大規模開発のアクセス性を高めるとともに、過度な自動車利用の抑制を図り、渋滞対策の一翼を担う公共交通の構築

基本的考え方⑥：観光客の利便性を高める交通手段の構築

- ・観光施設や人気の飲食店までのアクセス性を高めかつ、レンタカー利用に頼らない公共交通の構築
- ・市内のまちめぐりにも便利な公共交通の構築

2. 実証実験内容 2-1. 実施時期及び期間

- 実証実験の実施時期は、モルルール延長区間の開業時期と合わせて運行開始するものとする (平成31年夏頃)
- 過去の実証実験結果、周知期間、ライフスタイル変更等を考慮し、実証実験期間を1年間とすることで、利用者動向の見極め、利用者増を図るものとする (参考1)

■ 実施時期

- モルルール延長区間の開業に合わせて平成31年夏頃を予定



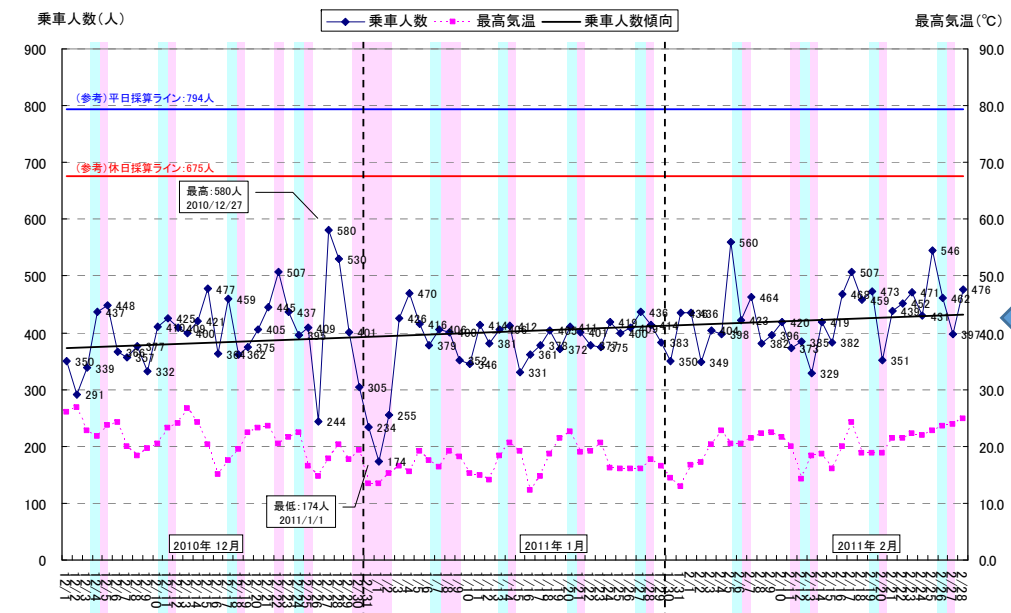
■ 実施期間

- 実証実験期間は1年間とする

▼平成22年度の実証実験結果 (参考1)

期 間	総乗車人数	日平均乗車人数	
		平 日	休 日
12月 (31日間)	12,292名	398名	394名
1月 (31日間)	11,893名	409名	344名
2月 (28日間)	12,048名	437名	417名
合計 (90日間)	36,233名	416名	376名

毎月上昇

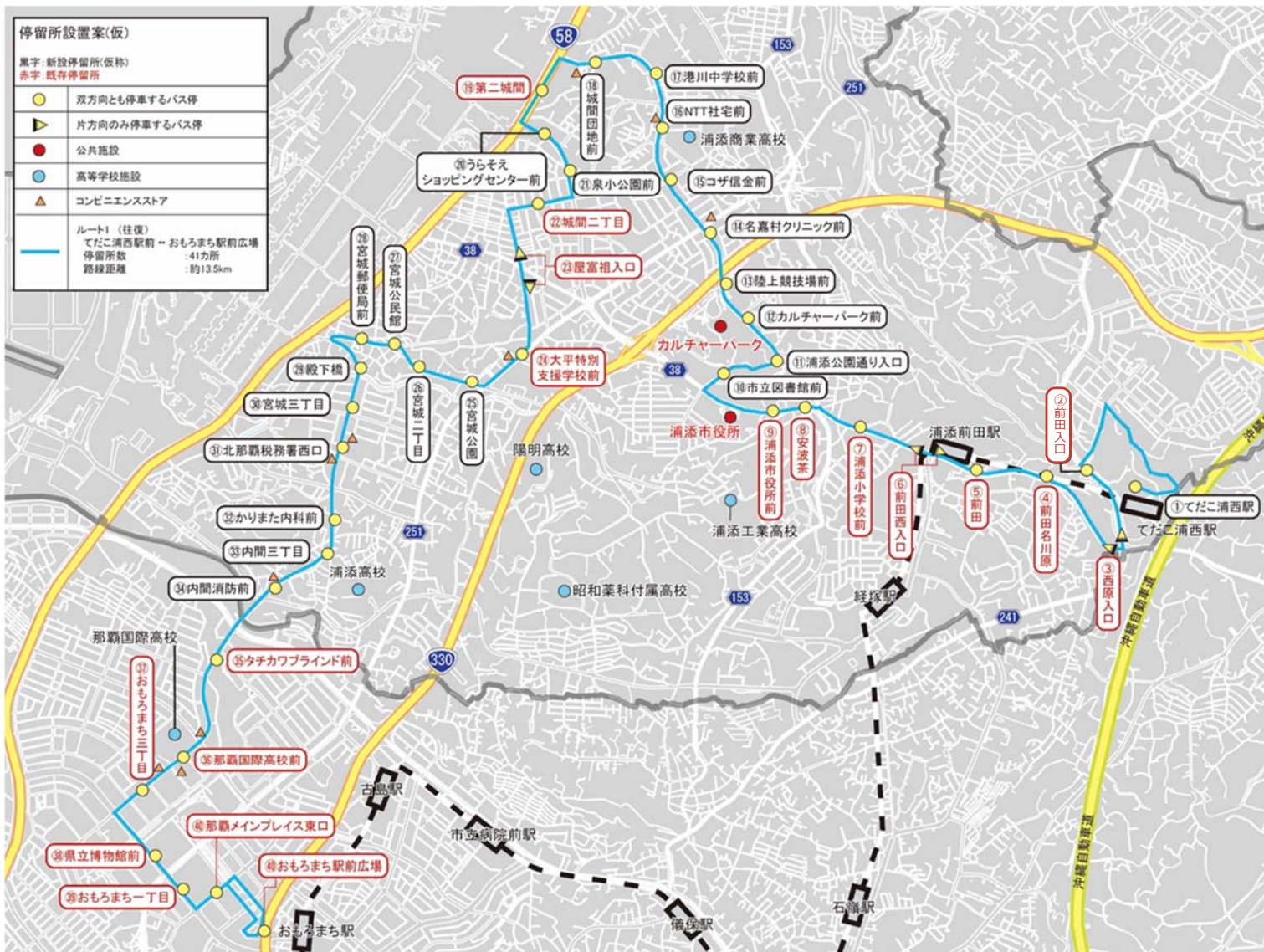


毎月上昇

2.実証実験内容 2-2.運行ルート

- 運行ルートは平成29年度に検討された推奨案の2ルートについて、実験予定車両で運行可能な道路幅員・線形及び安全性の面を考慮しつつ、バス事業者や関係機関（道路管理者等）との意見交換や、同型車両を用いた試走を実施したうえで決定した
- また、第2回会議までの承認ルートに対し、実験予定期間中のたご浦西駅周辺の道路工事に伴う迂回を考慮したルートを設定した

■ ルート1



▼小型バスを使用した試走状況



▼中型バスを使用した試走状況

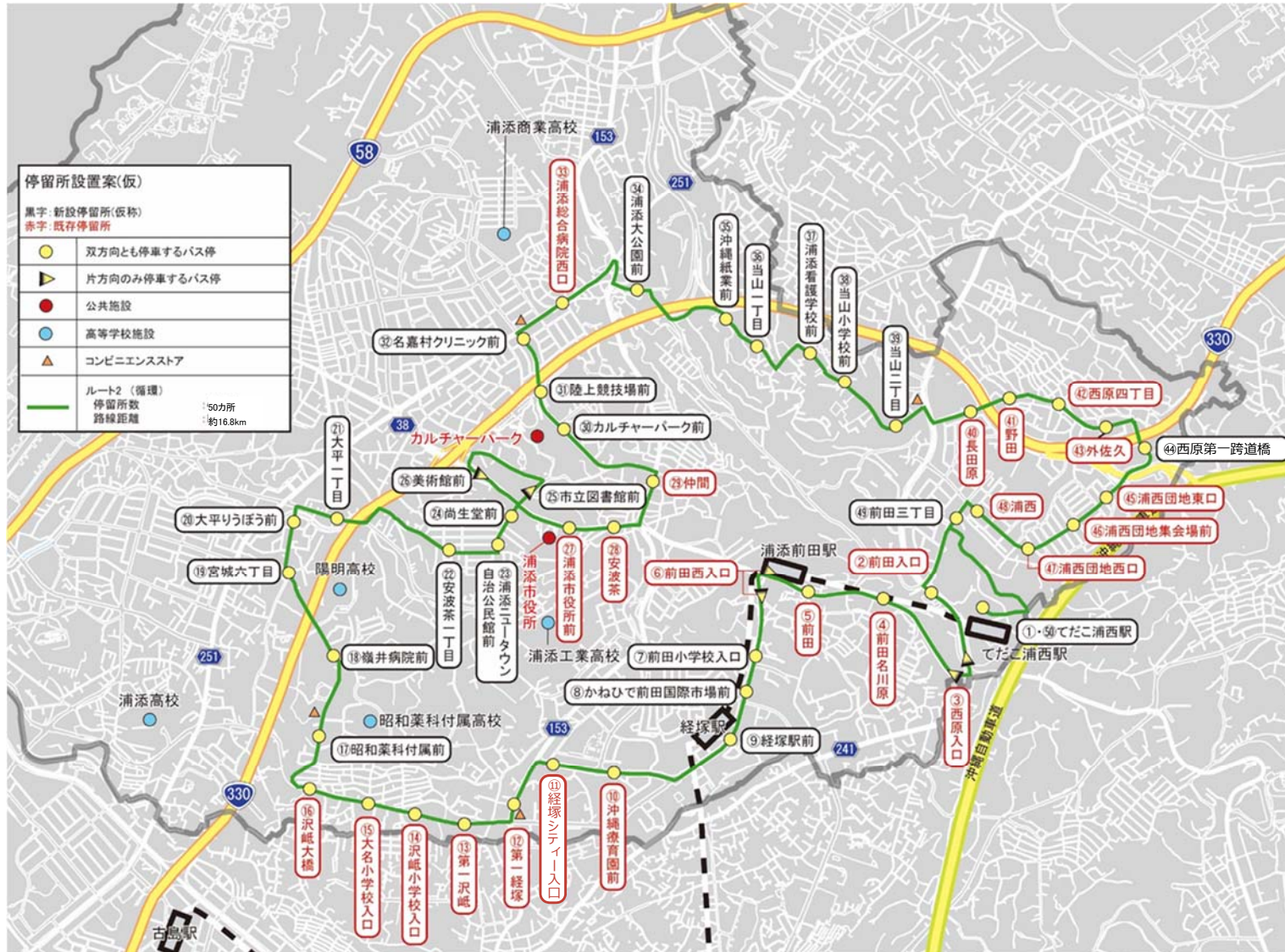


停留所数: 41カ所
 運行距離: 13.5km

2.実証実験内容 2-2.運行ルート

- 運行ルートは平成29年度に検討された推奨案の2ルートについて、実験予定車両で運行可能な道路幅員・線形及び安全性の面を考慮しつつ、バス事業者や関係機関（道路管理者等）との意見交換や、同型車両を用いた試走を実施したうえで決定した
- また、第2回会議までの承認ルートに対し、実験予定期間中のたご浦西駅周辺の道路工事に伴う迂回を考慮したルートを設定した

■ ルート2



▼ 小型バスを使用した試走状況



停留所数: 50カ所
運行距離: 16.8km

2.実証実験内容 2-3.バス停位置

- 平成29年度に実施されたアンケート結果等より、バス停は200m間隔を配置基準として、周辺状況等に応じて設置を計画
- 道路条件、周辺交通への影響等を勘案し、バス停間隔はルート1、ルート2ともに平均で約340m間隔とした

■ルート1

バス停(仮称)	バス停間隔 (m)	累計距離 (m)	バス停	
			おもろまち駅向け	てだこ浦西駅向け
1 てだこ浦西駅	-	-	●	●
2 前田入口	1,000	1,000	○	●
3 西原入口	450	1,450	●	●
4 前田名川原	550	2,000	●	●
5 前田	400	2,400	●	●
6 前田西入口	250	2,650	●	●
7 浦添小学校前	350	3,000	●	●
8 安波茶	350	3,350	●	●
9 浦添市役所前	250	3,600	●	●
10 市立図書館前	350	3,950	○	○
11 浦添公園通り入口	300	4,250	○	○
12 カルチャーパーク前	300	4,550	○	○
13 陸上競技場前	200	4,750	○	○
14 名嘉村クリニック前	200	4,950	○	○
15 コザ信金前	450	5,400	○	○
16 NTT社宅前	150	5,550	○	○
17 湊川中学校前	300	5,850	○	○
18 城間団地前	400	6,250	○	○
19 第二城間	400	6,650	●	●
20 うらそえショッピングセンター前	300	6,950	○	○
21 泉小公園前	250	7,200	○	○
22 城間二丁目	300	7,500	●	●
23 屋富祖入口	450	7,950	●	●
24 大平特別支援学校前	450	8,400	●	●
25 宮城公園	350	8,750	○	○
26 宮城二丁目	150	8,900	○	○
27 宮城公民館	250	9,150	○	○
28 宮城郵便局前	150	9,300	○	○
29 殿下橋	300	9,600	○	○
30 宮城三丁目	200	9,800	○	○
31 北那覇税務署西口	250	10,050	○	○
32 かりまた内科前	350	10,400	○	○
33 内間三丁目	200	10,600	○	○
34 内間消防前	250	10,850	○	○
35 タチカワブラインド前	500	11,350	○	●
36 那覇国際高校前	550	11,900	●	●
37 おもろまち三丁目	250	12,150	●	●
38 県立博物館前	400	12,550	●	●
39 おもろまち一丁目	300	12,850	●	●
40 那覇メインプレイス東口	200	13,050	●	●
41 おもろまち駅前広場	450	13,500	●	●
バス停間隔(平均)	338m		●既設バス停:18 ○新設バス停:23	●既設バス停:20 ○新設バス停:21

■ルート2

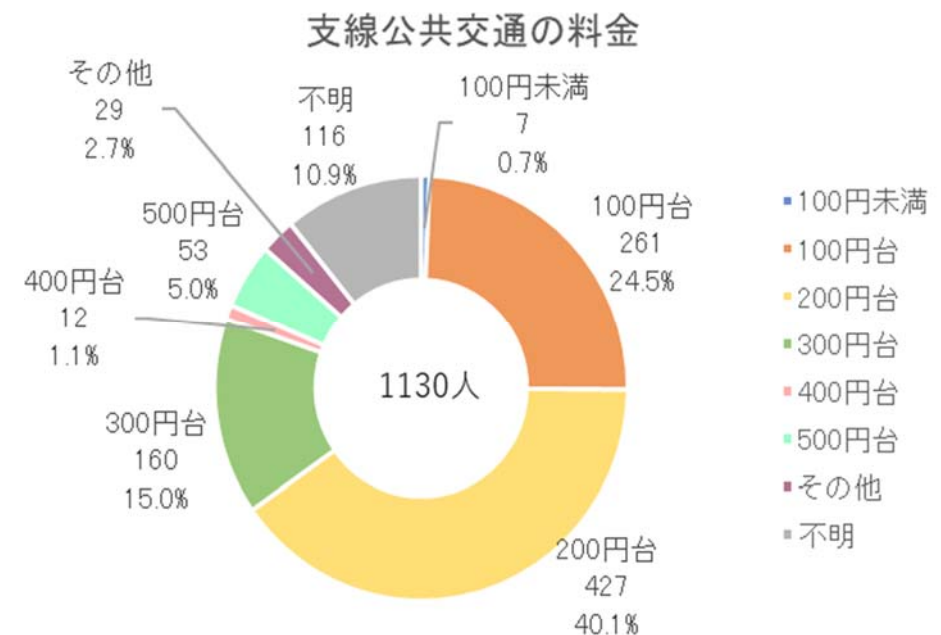
バス停(仮称)	バス停間隔 (m)	累計距離 (m)	バス停	
			時計回り	反時計回り
1 てだこ浦西駅			●	●
2 前田入口	1,000	1,000	○	●
3 西原入口	450	1,450	●	●
4 前田名川原	550	2,000	●	●
5 前田	400	2,400	●	●
6 前田西入口	250	2,650	○	●
7 前田小学校入口	200	2,850	○	○
8 かねひで前田国際市場前	250	3,100	○	○
9 経塚駅前	400	3,500	○	○
10 沖縄療育保育園前	450	3,950	○	○
11 経塚シティー入口	300	4,250	●	○
12 第一経塚	250	4,500	○	●
13 第一沢岬	300	4,800	○	●
14 沢岬小学校入口	300	5,100	●	●
15 大名小学校入口	200	5,300	●	●
16 沢岬大橋	250	5,550	○	●
17 昭和薬科付属前	350	5,900	●	○
18 嶺井病院前	500	6,400	○	○
19 宮城六丁目	400	6,800	○	○
20 大平りょうぼう前	200	7,000	○	○
21 大平一丁目	150	7,150	○	○
22 安波茶一丁目	650	7,800	○	○
23 浦添ニュータウン自治公民館前	350	8,150	○	○
24 尚生堂前	150	8,300	○	○
25 市立図書館前	200	8,500		○
26 美術館前	500	9,000		●
27 浦添市役所前	500	9,500	●	●
28 安波茶	200	9,700	●	●
29 仲間	300	10,000	○	●
30 カルチャーパーク前	500	10,500	○	○
31 陸上競技場前	200	10,700	○	○
32 名嘉村クリニック前	200	10,900	○	○
33 浦添総合病院西口	400	11,300	●	●
34 浦添大公園前	450	11,750	○	○
35 沖縄紙業前	550	12,300	○	○
36 当山一丁目	100	12,400	○	○
37 浦添看護学校前	300	12,700	○	○
38 当山小学校前	250	12,950	○	○
39 当山二丁目	350	13,300	○	○
40 長田原	400	13,700	●	●
41 野田	150	13,850	●	●
42 西原四丁目	250	14,100	●	●
43 外佐久	300	14,400	●	●
44 西原第一跨道橋	200	14,600	○	○
45 浦添団地東口	400	15,000	●	●
46 浦西団地集集場前	200	15,200	●	●
47 浦西団地西口	200	15,400	●	●
48 浦西	350	15,750	●	○
49 前田三丁目	150	15,900	○	○
50 てだこ浦西駅	900	16,800	●	●
バス停間隔(平均)	343m		●既設バス停:23 ○新設バス停:27	●既設バス停:24 ○新設バス停:26

- 平成29年度のアンケート結果より、市民が利用可能と考える運賃は200円台が最も多く40.1%、200円未満は25.2%を占める（参考2）
- 運賃を200円とした場合、61.2%が利用可能と考えていることから、実証実験における運賃はルート1、2ともに**一般料金を200円**として設定し、小児運賃は100円で設定
- 障がい者、免許返納者、幼児等については**一般路線バスと同等な割引率**で設定
- なお、実験期間中は定期券・回数券の利用は設定しないこととする

■ 運賃設定

対象	料金	備考
一般	200円	中学生以上
小児	100円	小学生
障がい者	100円	
免許返納者	100円	
幼児 (1歳以上5歳以下)	100円	幼児単独乗車時
	無料	同伴者(大人・小児)1人につき幼児1人まで無料、2人目からは小児運賃
その他	日・祝ファミリー割引 ※日曜日と祝祭日に限り、大人(中学生以上)1人につき、小学生以下のお子様3人まで無料	

■ 支線公共交通利用時の運賃について（参考2）



出典：平成29年度「支線公共交通導入」に関するアンケート調査結果

- 運行時間帯は平成29年度のアンケート結果及び路線バスやモノレール等との連携を考慮し、午前6時～午後22時台とする
- 車両数（4台）及び運行所要時間等を考慮し、1時間あたりの運行本数が1～2便となる平日22便／日、休日21便／日で設定
- 発時は、沿線学校の登校時間やモノレールとの連携による市内外への通勤時間等を考慮して設定

■ルート1

・てだご浦西駅発の時刻表

時間	平日	土曜・日曜・祝祭日
	22便／日	21便／日
6	10 40	30
7	10 45	10 40
8	40	15 45
9	20 55	35
10	30	05 50
11	25	35
12	05 45	25 55
13	20	40
14	35	55
15	15 55	45
16	30	15
17	30	00 50
18	10	40
19	00 45	10
20	40	10 50
21	10	
22		

・おもろまち駅前広場発の時刻表

時間	平日	土曜・日曜・祝祭日
	22便／日	21便／日
6		
7	15 55	30
8	35	15 45
9	10 55	30
10	35	00 50
11	10 45	20
12	40	05 55
13	20	45
14	00 35	15
15	55	00
16	35	15
17	15	05 35
18	00	25
19	00 40	15
20	15	00 30
21	00 45	20
22	15	00

※第2回委員会で提案したダイヤを元に、てだご浦西駅の迂回を考慮して設定

- 運行時間帯は平成29年度のアンケート結果及び路線バスやモノレール等との連携を考慮し、午前6時～午後22時台とする
- 車両数（4台）及び運行所要時間等を考慮し、1時間あたりの運行本数が1～2便となる平日20便／日、休日19便／日で設定
- 発時は、沿線学校の登校時間やモノレールとの連携による市内外への通勤時間等を考慮して設定

■ルート2

・時計回りの時刻表

時間	平日	土曜・日曜・祝祭日
	20便／日	19便／日
6	30	55
7	10 55	40
8	55	15
9	40	05 40
10	20	35
11	15 55	20
12	45	15 50
13	25	45
14	45	50
15	25	45
16	15 55	20
17	50	15 55
18	30	50
19	40	40
20	15	35
21	05 40	5
22		

・反時計回りの時刻表

時間	平日	土曜・日曜・祝祭日
	20便／日	19便／日
6	30	55
7	20	45
8	10	15
9	00 50	10 40
10	25	35
11	25	20
12	00 55	15 50
13	30	45
14	55	55
15	30	50
16	25	30
17	05	25
18	00 50	05
19	55	00 50
20	35	40
21	30	15
22	00	

※第2回委員会で提案したダイヤを元に、てだこ浦西駅の迂回を考慮して設定

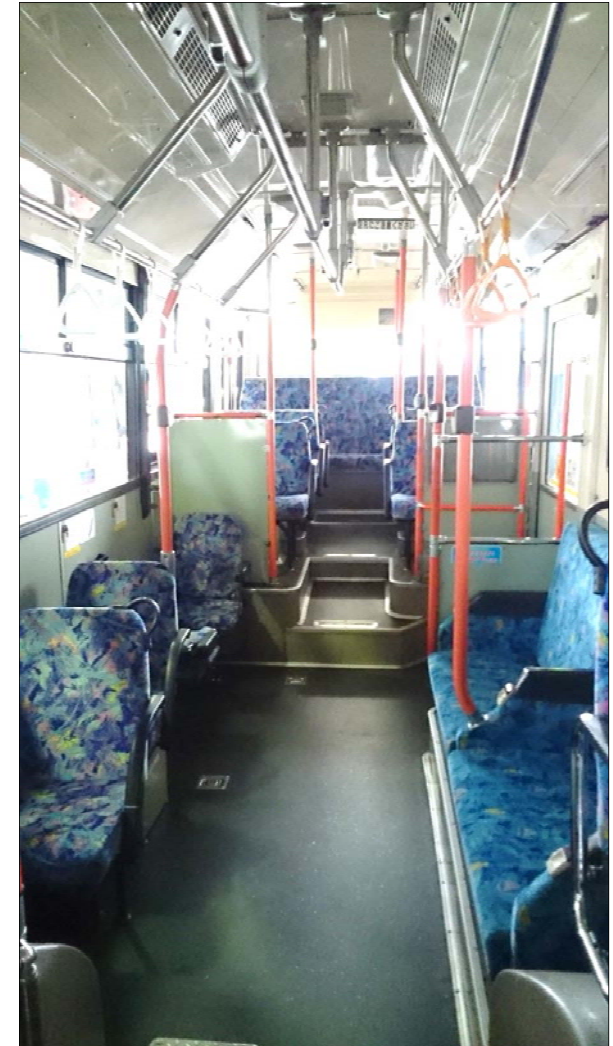
- 実証実験に使用する車両は、ルート1では**中型バス**を用いることとする
- 中型バス車両は、運行委託先の**路線バス事業者より借用**することとする（常備4台、予備車1台）

■ルート1

➤ 中型バスの概要

分類	中型バス	画像：中型バス 
長さ × 幅	9m × 2.3m	
乗車定員	約55人	
最小道路幅員	5.5m	
価格(目安)	1,900万円～	
燃費	約5.0 km/ℓ	
特徴	県内では路線バスとして数多く導入されている車両。平成22年の実験運行でも中型バスが使用された。 運転には大型免許が必要。	

▼中型バス車内の例




出典：平成25年度まちづくり交通計画策定業務委託（その2）

●ルート2においては、小型バス以下の車両を用いて実証実験できるよう、民間の助成金活用等により車両調達を検討する

■ルート2

➤ 小型バス（ポンチョ）の概要

分類	小型バス	画像：日野 ポンチョ
長さ × 幅	7m×2.1m	 <p>(画像・諸元・価格等はロングタイプ)</p>
乗車定員	約35人	
最小道路幅員	4.7m	
価格(目安)	1,500万円～	
燃費	6.4 km/ℓ	
特徴	読谷村の鳳バスや新都心牧志線等で導入されており、全国的にもコミュニティバス（主に路線定期運行）として数多く導入されている車両。 運転には大型免許が必要。	

➤ 小型バス（マイクロバス）の概要

分類	小型バス (マイクロバス)	画像：トヨタ コースター
長さ × 幅	7m×2.1m	
乗車定員	～29人	
最小道路幅員	4.7m	
価格(目安)	440万円～	
燃費	8.6 km/ℓ	
特徴	需要規模の小さい過疎地でのコミュニティバス（路線定期・不定期運行）として使用される事が多い。 運転には中型免許が必要。	

➤ 大型ワゴンの概要

分類	大型ワゴン	画像：トヨタ ハイエースコミュニーター
長さ × 幅	5.4m×1.9m	※「おでかけなんじい」で使用している車両
乗車定員	～14人	
最小道路幅員	4.5m	
価格(目安)	280万円～	
燃費	10.2km/ℓ	
特徴	比較的小回りが利き狭隘な道路でも通行可能。 定員数が多いことからバスと称して使用される事が多い。 定員が11名以上なら運転には中型免許が必要。	

出典：平成25年度まちづくり交通計画策定業務委託（その2）

○実証実験の運賃収入を試算

■ルート1

①運賃収入見込み

収支試算	平日	休日	備考
平均乗車人数（人／日）	702.6	635.0	乗車見込みは、PTを用いた需要予測値（813人／日）を元に、運行開始後乗客が徐々に増加することを前提に、県内の過去の設路線バスの乗車実績推移を参考に補正し、年間の平均乗車人数を平日702.6人／日、休日635.0人／日とした
平均運賃（円／人）	187.7	167.9	一人あたりの平均運賃は平成22年度のコミュバス乗車実績比率より大人、子人、身障者等の割合を考慮し年間の平均運賃を平日187.7円／人、休日167.9円／人に設定した
運行日数（日）	245	120	
運賃収入見込み（万円／年）	3,231	1,279	
運賃収入見込み合計（万円／年）	4,510		

3. 実証実験運行収支

○実証実験の運行コストを試算

■ルート1

②路線運行コスト見込み

路線運行支出試算	平日	休日	備考
運行本数（往復／日）	22	21	
路線延長（km／往復）	27	27	
運送単価（円／km）	255.66		乗合バス事業の収支状況（国土交通省資料）を参考に、平成27年度～平成29年度の過去3年間の単価推移を元に平成31年度の単価予測を算出（表－1）
運行日数（日）	245	120	
運行コスト見込み（万円／年）	3,721	1,740	
運行コスト見込み合計（万円／年）	5,461		

▼表－1 平成31年度のキロあたり乗合バス運送単価（沖縄）の予測値

費目	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度の予測値	H31年度の予測値	単位	備考	
人件費	119.70	122.62	125.26	128.09	130.87	円／km		
燃料油脂費	34.13	32.84	37.02	37.55	39.00			
車両修繕費	20.18	19.54	19.31	18.81	18.37			
車両償却費	14.21	15.15	13.87	14.07	13.90			
利子	2.34	2.00	1.66	1.32	0.98			
諸経費	28.04	29.66	28.43	29.10	29.30			
小計	218.60	221.81	225.55	228.94	232.42			
適正利潤	—	—	—	—	23.24			経費の10%と仮定
合計	—	—	—	—	255.66			

○実証実験の運行コストを試算

■ルート1

③起点となるてだこ浦西駅への回送コスト見込み

回送支出試算	想定数量	備考
車両台数 (台)	4	
回送回数 (往復/日・台)	2	運行の始業終業時に1往復、乗務員交代時に1往復
回送距離 (km/往復)	8~33	てだこ浦西駅と実験委託選定対象となる路線バス事業者4社の最寄拠点間距離
運送単価 (円)	255.66	乗合バス事業の収支状況 (国土交通省資料) を参考に、平成27年度~平成29年度の過去3年間の単価推移を元に平成31年度の単価予測を算出 (表-1)
運行日数 (日)	365	
回送コスト見込み (万円/年)	597~2,464	

○実証実験の運行収支を試算

■ルート1の運行収支試算見込み

収支試算	ルート1
①運賃収入 (万円/年)	4,510
②路線運行コスト (万円/年)	5,461
③回送コスト (万円/年)	597~2,464
④支出 (②+③) (万円/年)	6,058~7,925
収支 (①-④) (万円/年)	-3,415~-1,548

○実証実験の運賃収入を試算

■ルート2

①運賃収入見込み

収支試算	平日	休日	備考
平均乗車人数（人／日）	872.8	788.9	乗車見込みは、PTを用いた需要予測値（1,010人／日）を元に、運行開始後乗客が徐々に増加することを前提に、県内の過去の設路線バスの乗車実績推移を参考に補正し、年間の平均乗車人数を平日872.8人／日、休日788.9人／日とした
平均運賃（円／人）	187.7	167.9	一人あたりの平均運賃は平成22年度のコミュバス乗車実績比率より大人、子人、身障者等の割合を考慮し年間の平均運賃を平日187.7円／人、休日167.9円／人に設定した
運行日数（日）	245	120	
運賃収入見込み（万円／年）	4,014	1,589	
運賃収入見込み合計（万円／年）	5,603		

○実証実験の運行コストを試算

■ルート2

②路線運行コスト見込み

路線運行支出試算	平日	休日	備考
運行本数（往復／日）	20	19	
路線延長（km／往復）	33.6	33.6	
運送単価（円／km）	255.66		乗合バス事業の収支状況（国土交通省資料）を参考に、平成27年度～平成29年度の過去3年間の単価推移を元に平成31年度の単価予測を算出（表－1）
運行日数（日）	245	120	
運行コスト見込み（万円／年）	4,209	1,959	
運行コスト見込み合計（万円／年）	6,168		

▼表－1 平成31年度のキロあたり乗合バス運送単価（沖縄）の予測値

費目	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度の予測値	H31年度の予測値	単位	備考	
人件費	119.70	122.62	125.26	128.09	130.87	円／km		
燃料油脂費	34.13	32.84	37.02	37.55	39.00			
車両修繕費	20.18	19.54	19.31	18.81	18.37			
車両償却費	14.21	15.15	13.87	14.07	13.90			
利子	2.34	2.00	1.66	1.32	0.98			
諸経費	28.04	29.66	28.43	29.10	29.30			
小計	218.60	221.81	225.55	228.94	232.42			
適正利潤	—	—	—	—	23.24			経費の10%と仮定
合計	—	—	—	—	255.66			

○実証実験の運行コストを試算

■ルート2

③起点となるてだこ浦西駅への回送コスト見込み

回送支出試算	想定数量	備考
車両台数 (台)	4	
回送回数 (往復/日・台)	2	運行の始業終業時に1往復、乗務員交代時に1往復
回送距離 (km/往復)	8~33	てだこ浦西駅と実験委託選定対象となる路線バス事業者4社の最寄拠点間距離
運送単価 (円)	255.66	乗合バス事業の収支状況 (国土交通省資料) を参考に、平成27年度~平成29年度の過去3年間の単価推移を元に平成31年度の単価予測を算出 (表-1)
運行日数 (日)	365	
回送コスト見込み (万円/年)	597~2,464	

○実証実験の運行収支を試算

■ルート2の運行収支試算見込み

収支試算	ルート2
①運賃収入 (万円/年)	5,603
②路線運行コスト (万円/年)	6,168
③回送コスト (万円/年)	597~2,464
④支出 (②+③) (万円/年)	6,765~8,632
収支 (①-④) (万円/年)	-3,029~-1,162

項目		検討内容
実証実験の周知・広報活動	モノレールとの連携	<ul style="list-style-type: none"> モノレール延長区間の開業と合わせた合同出発式等の開催 モノレール各駅での実験ポスター掲示、チラシ配布 モノレール関連広報事業（沖縄都市モノレール株式会社等）との連携
	広報誌	<ul style="list-style-type: none"> 浦添市の発行する広報誌において事前告知や特集などを掲載 周辺市町村や関連する公共団体等の発行する広報誌への告知掲載（相互連携）
	WEB	<ul style="list-style-type: none"> 浦添市ホームページ内において事前告知や専用ページを開設（広報誌との連携） スマホ向けサイトを開設し時刻表等の案内（QRコード等によるポスター、チラシ等の紙媒体とのメディア連携を含む） 関連団体の運営するWEBサイトからのバナーリンク設定などの調整
	新聞	<ul style="list-style-type: none"> 新聞告知（記事・広告）の実施
	テレビ・ラジオ	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄県が実施する「わった～バス党」広報事業等との連携 浦添市コミュニティFM（FM21）を活用した周知
	沿線商業施設等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 商業施設等が実施するチラシ広告等への掲載・ポスター掲出 地元商店街とのタイアップ
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 認知度を高めるため市民から愛称・デザイン等の募集を行うと同時に、車両側面ステッカーやチラシ類、WEB、バス停等にトータルデザインを導入 市政50周年関連事業、プロ野球キャンプ等をはじめとする他事業との広報連携 本格運行前の期間限定無料乗車キャンペーンの実施

調査項目		主な調査方法		評価・検証項目
1	利用実態調査	①利用者数	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブレコーダーによる観測（平・休複数回） ・運賃収入及び平均運賃による算出（毎日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業採算性 ・バス停、地域、別利用傾向 ・沿線主要施設利用への影響 ・運行ルートやバス停設置位置の見直しなど
		②利用者属性	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートによる調査（平・休の各1回） ・OKICAによる集計（バス事業へ依頼） 	
		③利用区間		
		④利用目的		
		⑤施設利用者数		
2	バス走行実態調査	①定時性	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブレコーダーによる観測（平・休複数回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス水準 ・運行ルートやバス停設置位置の見直しなど
		②安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・乗務員及び沿線住民への聴き取り調査 	
3	満足度・ニーズ調査	①認知度	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート調査 ・住民ワークショップによる調査 ・運行ルート、ダイヤ、運賃、車両などの評価項目単位による満足度や改善点を把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・周知効果 ・利用者満足度 ・運行ルートやバス停設置位置の見直しなど
		②利用満足度		
		③改善要望		
4	その他調査	①周辺交通への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・ビックデータを用いて市内主要道路の時間別走行速度などを解析（運行前、後の比較） 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行による自動車交通への影響
		②他交通事業者への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス事業者、タクシー事業者へのヒアリング ・利用者数の変化（運行前、後の比較） 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業への影響 ・新規需要の度合
		③商業連携の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の商業施設、通り会等に対するヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と連携した割引等による利用促進の可能性など
		④広告、負担金の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の主要事業者に対するヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両広告及び協力金収入による事業採算性の向上

6.実証実験スケジュール

項目	2019年												2020年											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	...			
■実証実験計画の策定 (協議証明書)	★																							
■バス停設置 (仮設・既存)	微調整 →			占用手続き等 →		設置作業 →																		
■運行委託手続き			選定 ←---	契約 ★																				
■運行許可申請手続き (運行委託先事業者)				→																				
■運行リハーサル							→																	
■周知・広報活動				→																				
■実験運行開始							→																	
■実験調査																								
利用実態調査							→																	
バス走行実態調査								→							→									
満足度・ニーズ調査										→				→					→					
その他調査										→									→					
■本格運行に向けた見直し等														必要に応じてダイヤ等調整 →							→			